

世界遺産 三保松原に「感謝」



「かっぱれファンク」を踊り付きで披露した静岡翔洋吹奏楽部
＝静岡市清水区の三保松原文化創造センターみほしるべ

登録7周年

三保松原が富士山世界文化遺産の構成資産に登録されて7周年を迎えたのを記念し、20日、静岡市清水区の三保松原文化創造センターみほしるべで「三保松原感謝祭2020」が始まった。

土曜市場も再開

クイズラリーやアマビエ作り、吹奏楽

来場者はみほしるべ館内を巡るクイズラリーで三保松原について学んだり、松原散策を楽しんだりした。松原の松ぼっくりでアマビエを作るコーナーもあり、家族連れでにぎわった。

東海大静岡翔洋高吹奏楽部が「かっぱれファンク」などを踊り付きで演奏すると聴衆から大きな拍手が送られた。毎月第3土曜日の朝に県内の商店などが出店していた土曜市場は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で休止していたが約3カ月ぶりに再開された。

クイズラリーやアマビエ作りは21日まで。静岡市内の写真愛好家による富士山や三保松原の写真展も7月19日まで開催されている。
(清水支局・石岡美来)